

平成28年10月12日

会員各位

美しい多摩川フォーラム事務局

平成28年度 第2回 教育文化・環境清流合同部会

◆ 10月12日(水)、美しい多摩川フォーラムの平成28年 第2回 教育文化・環境清流合同部会が開催されました。概要は下記のとおりです。

- ・開催日時：平成28年10月12日(水) 15時～16時半
- ・開催場所：立川グランドホテル 3F サンマルコ
- ・出席者：副会長、部会長、副部会長、運営委員、アドバイザー、会員等

◎ 教育文化・環境清流合同部会の概要

1. 開会
2. 部会長挨拶
3. 講話

講師：東京都建設局西多摩建設事務所

工事第二課 統括課長代理(工務担当) 宮田 操 氏

テーマ：『河川に「目盛り」と「MEMORY」を!』

4. 経過報告

- (1) 多摩川“水”大学講座開催(7/15、9/16)
- (2) 「狛江古代カップ第26回多摩川いかだレース」参加(7/17)【資料1】
- (3) 第4回・多摩川親子カヤック体験教室開催(7/23)【資料2】
- (4) 「東北・夢の桜街道推進協議会」平成28年度総会開催(7/27 岩手県)【資料3】
- (5) 東急百貨店よりオリジナルマルチケースの贈呈(8/4)
- (6) 第8回・炭焼き体験と水辺の交流会(8/23)【資料4】<荒天のため中止>
- (7) 第3回“多摩川酒蔵街道”のキャンペーンについて(9/1～)【資料5】
- (8) 東急百貨店より第7回「ココエコチャリティー」の寄付金贈呈(9/23)【資料6】
- (9) 第9回・たまりバー50キロ命名記念・RUN&WALK開催(10/8)
- (10) 多摩川“水”大学講座開催(10/21、11/11)
- (11) 第8回・美しい多摩川クリーンキャンペーン開催(11/12、11/19、11/26)【資料7】
- (12) 第9回・多摩川子ども環境シンポジウム開催(12/10)【資料8】

5. 意見交換

- (1) 平成28年度下期の活動計画について

(2) 平成29年度多摩川フォーラム設立10周年記念事業(事務方素案)について【資料9】

(3) その他

6. 部会長総括

7. 閉会

1. 開会(初参加者紹介および資料確認)

(事務局)

定刻になりましたので、美しい多摩川フォーラム平成28年度第2回教育文化・環境清流合同部会を始めさせて頂きたいと思っております。始めに当フォーラムのテーマソングである「多摩川の歌」の普及策の一環として、本日は「混声四部合唱バージョン」でお聞き下さい……。本日、はじめて部会にご出席される方をご紹介いたします。

(国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所 河川環境課長 樋口 淳司 様)

樋口と申します。京浜河川事務所では、多摩川の環境全般と保全・調査や環境教育に携わっております。フォーラムでも、今後お手伝いできることがあれば、よろしく願いいたします。

(株式会社東急百貨店 MD統括室 MD企画部 部長 武藤 正人 様)

武藤と申します。多摩川フォーラムとのお付き合いは、2010年から7年目となります。クリーンキャンペーンでは、毎年多摩市の会場に参加していますが、来月も参加する予定です。調布に住んで15年になりますが、多摩川はすごくきれいだなと改めて感じています。少しでも東急百貨店としてフォーラムに貢献できればと思いますので、よろしく願いいたします。

2. 部会長挨拶

(平野部会長)

今日は、お忙しい中をお集まりいただき、誠に有り難うございます。来年でいよいよ10年ですが、10年はひとつの通過点として考えていきたい、けれどもこの10年間で大切にしていきたい、という想いの中で、今日も皆様から沢山お話を頂戴し、これからは繋げてまいりたいと思っております。日頃から参加してくださっている皆様をはじめ、東京都からは宮田さんにお越しいただきました。今日のご講話を楽しみにしております。京浜河川事務所からは樋口様にご出席を賜り、心より御礼をお申し上げます。長年の想いが実ったような気持ちです。ところで、小倉副会長が大変大きな賞を受賞されました。おめでとうございます。この件については、後ほど事務局より詳しくご紹介させていただきます。本日は、忌憚のないお話を伺いたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

(渡邊部会長)

本日は、次第にある通り、講話、経過報告、意見交換と、多岐にわたっております。特に、ご講話をいただく西多摩建設事務所の宮田様は、個人的に知り合いということもあり、ご紹介をもって挨拶と代えさせていただきます。宮田様は、私どもの「霞川くらしの楽校」という河川団体の河川管理者として支援していただいています。具体的には、霞川の改修、子どもたちの自然体験、霞川の親水性に対する活動、地域住民に対して川に関心を持ってもらえるように、川沿いに掲示板やマップ、川に降りられるような階段の設置をしていただきました。宮田様が赴任されて2年の間に我々の要望を実現していただき、大変実行力のある方だと嬉しく思っております。平井川と霞川のマップもそれぞれ作成していただきました。地域の方は、このマップを見て、朝から散歩をして、健康増進にも役立っています。本日の講話は、『河川に「目盛り」と「MEMORY」を！』というテーマです。新たな企画として実現していただけるということですので、大変期待しております。また、多摩川フォーラム設立10周年については、ほぼ内容が絞られてきたようなので、皆さんからは具体的な意見を沢山聞きたいと思っております。以上です。

3. 講話

(事務局)

有り難うございました。今日は、『河川に「目盛り」と「MEMORY」を！』というテーマで、講師に東京都建設局西多摩建設事務所工事第二課統括課長代理の宮田操様をお迎えし、お話をいただきます。フォーラム会員の皆様には、多摩川およびその水系に関する現状認識や問題意識を高めていただけたら有り難いと存じます。ここで、講師の宮田操様のプロフィールをご紹介します。昭和59年に土木職で入都、都市整備局、建設局で区画整理、まちづくり、河川の仕事を主にご担当されました。その後、本庁の河川部計画課、防災課で河川の整備計画、維持管理、水防に関する仕事に従事され、北多摩南部建設事務所にご異動、平成26年4月から西多摩建設事務所にご勤務されております。前方のスクリーンにパワーポイントの画像が映し出されますので、ご参照ください。

それでは、宮田様、よろしくお願いいたします。

(東京都建設局 西多摩建設事務所 工事第二課統括課長代理 宮田 操 様)

ただいまご紹介いただきました、宮田です。よろしくお願いいたします。このような場を設けていただき、有り難うございます。今日のテーマは『河川に「目盛り」と「MEMORY」を！』です。河川距離標のお話です。河川沿いに距離の「目盛り」を刻むと、河川や流域のスケール感が明確になり、具体的な位置を示す言語として皆が「目盛り」を使うようになります。川の場所を表すランドマーク的なものとして、橋が有

名ですが、橋の名前や順番を覚えている人はなかなかいません。しかし、距離表示をすれば、距離で位置を特定することができます。距離のほか、海拔や緯度経度も「目盛り」のひとつです。一方、「MEMORY」ですが、河川もまちも時間とともに姿を変え、様々な歴史や出来事が記憶として数多く存在します。それらの「MEMORY」を河川沿いに印して次世代へ伝え、河川や流域への愛情と誇りを育んでいきます。

めもりには、一定の間隔で刻む「均等めもり（大リズム・小リズム）」と、河川と支川、道路等との結節点に配置する「ランダムめもり」が必要になります。河川と支川の結節点には「川・みずめもり」、河川と道路との結節点には「川・まちめもり」という名称を付けています。また、河口から最上流までどういったピッチで距離が刻まれているのかを示した全体図「流域めもり」の制作も考えています。

私ども西多摩建設事務所管内には多摩川が流れています。万年橋（青梅市）から下流は国交省の管理、上流（山梨県手前まで）は都の管理になっています。合計で多摩川水系は14河川あります。一方、成木川や霞川などの荒川水系は5河川あります。合計で19河川を管理しています。

管内の距離標をご紹介します。秋川の起点（右岸・多摩川合流部）には、このような距離標を設置しています。そしてこちらの距離標には「多摩川合流点から4km」と表示されています。しかし、秋川の起点・上流端、北秋川の上流端以外は、距離標を設置していません。地図上では管理区間が分かるのに、現地に示していないのです。

では、他の河川ではどうでしょうか。左の写真は、国交省が設置した窯の淵公園の距離標ですが、「多摩川右岸・海から61km」と表示されています。右の写真は、「たまりバー50キロ」と書いてありますが、管理用通路の舗装面に、ゴムのような薄いシートを貼っている距離標です。上流までの距離と、下流までの距離が両方表示されていて、非常に良い距離標だと思いますが、ひとつ難点なのは、舗装面にシート張りをしているので、歩行者や自転車などの摩擦で表示が薄くなってしまいます。もう少し硬いタイルなどを使えば半永久的になるのになあと残念に思います。

次に、鶴見川水系・恩田川の距離標です。鶴見川流域はバクの形をしているので、バクがキャラクターになっています。右側の写真は隅田川の距離標です。河口からの距離が表示されていて、纏のモニュメントが付いています。

こちらは、相当昔に設置された、神田川の距離標です。里程標と書かれていました。ひらがなで「みなもとまで〇キロ すみだがわ〇キロ」と表示されています。そしてこちらは程久保川の距離標です。御影石を使っています。

我々西建管内の整備方針は、①19 河川の起点標、上流端標を設置、②多摩川（御岳溪谷区間）の河川距離標を設置、③多摩川の河川距離標設置を完了、④その他河川の距離標を順次設置していきたいと計画しております。

①19 河川の起点標、上流端標の設置

まず、起点標と上流端標ですが、これは霞川を例にしております。約1メートルの高さで、17センチ角の柱とし、上端を斜めにカットしています。側面には、住所や距離、標高等を表示しています。

もうひとつのパターンは、30センチ角のものです。余り高いものや大きなものが建てられない場所に用います。側面には河川名が日本語、英語、中国語、韓国語の4ヶ国語表記になっています。

柱形状も建てられない場所には、看板を設置します。

②多摩川（御岳溪谷区間）の河川距離標を設置

どうして御岳溪谷区間を先に実施するのかと言うと、実は青梅市から距離標を設置してほしいという要望書をいただいているからです。この区間は、平日、土日関わらず、カヌーやボルダリング、川遊び等のレジャーが盛んで、消防に電話をする方も多くいらっしゃいます。その際、自分の位置を特定することができず、安全面を考慮して優先して距離標を設置することになりました。

御岳溪谷の距離標は、海から69km～72.6kmまでの区間に設置されます。1kmピッチの場所には、90センチ高の距離標を設置します。200mピッチの場所には、30センチ高の距離標を設置します。側面には住所・標高も書かれています。

③多摩川の河川距離標設置を完了

御岳溪谷での距離標設置が終わると、次に鳩ノ巣溪谷など、他の溪谷区間や湖畔沿い、橋りょうの橋詰の整備を進めます。

④その他河川の距離標を順次設置

多摩川の整備が終了したら、霞川や平井川についても整備していきたいと考えています。

西建管内の川めもり整備方針は、①川めもりにどんな情報を表示するか、②川めもりの表示・形・色、③川めもりの配置場所、これら3つをトータルデザインとして、バランス良く「その川らしさ」を出すことが大事であると考えます。御岳溪谷区間および多摩川19河川起終点の設計は済んでおり、数週間後には業者

が決まり、設置を進め、1月頃には設置完了になると思います。

川めもりの設置効果として、①みんなが分かりやすい川になり、②巡り、思う楽しみが増え、③災害時の安全・安心に繋がり、④川との新たな関係が生まれ、新たな川の魅力になります。

以上で川めもりに関する講話は終了ですが、本日、皆さんにお配りした、毎年繰り返す水難事故対策用の手拭いは、川めもりの事業のひとつとお考えください。去年から本格的にイベント等で配布しているものです。4つの言葉が刻まれています。「ライジャケを着けた姿がカッコイイ」「雨ふるよ 雷様のご忠告」「注意報出たら川からすぐ上がれ」「用心の心流すな川あそび」これ以外にも、がけ崩れに関する「山用心」も作っています。機会がありましたらご紹介します。有り難うございました。

(事務局)

有り難うございました。せっかくの機会ですので、ご質問のある方は挙手をお願いします。

(岡崎 様)

霞川の源流について、西建さんに問い合わせたところ、「柿沢橋から上は分かりません」と言われました。実際はどうなのでしょう。

(宮田 様)

立場上「柿沢橋から上は分かりません」としか申し上げられません。渡邊部会長は詳しいと思います。

(渡邊部会長)

歴史に詳しい方に聞くと、天寧寺の霞池が源流だとおっしゃいます。

(岡崎 様)

しかし、実際にはさらに奥まで川がありますよね。

(渡邊部会長)

実際はどうだか分かりませんが、歴史上は、天寧寺の霞池が源流であるとのこと。

(岡崎 様)

それでは答えになっていませんよね。

(宮田 様)

源流はひとつとは限りません。流域の水は集まってくるので。多摩川の水干は象徴的で、きっと昔に「ここに決めよう」となったのだと思います。本当の原点は分水嶺です。それが地下水なのか、表に出ているのかもありますので、なかなか難しいです。

(山崎教育文化副部長)

西建さんの管内に橋はいくつあるのですか。環境学習で学校に行くと、子どもたちに「多摩川に橋っていくつあるの？」と聞かれます。本川の橋は分かりますが、支流になると分かりません。

(東京都建設局 西多摩建設事務所 管理課長 蛭間 浩之 様)

都道の橋ですと、西建管内約300ありますが、都内で面積が1/3ほどありますので、多いです。多摩川だけでいくつかというのは、資料の持ち合わせがないので分かりません。

(渡邊部会長)

私も多摩川の橋の数は分かりませんが、霞川については、マップを作成することによって明確になりました。多摩川についてもマップを作れば明確になるのではないのでしょうか。

(山崎教育文化副部長)

手拭いにライフジャケットのことが書かれていますが、私は400着持っています。青梅市さんもいくつかライフジャケットを揃えているようです。ぜひ西建さんでも、言うだけではなく、100着ぐらい揃えていただき、イベントで活用していただきたいと思います。

(事務局)

他にないようでしたら、宮田様に今一度拍手をお願いします。宮田様、有り難うございました。

4. 経過報告

(事務局)

それでは、経過報告に移ります。本件に入る前に、皆様にご報告があります。このたび、小倉副会長が平成28年度「とうきゅう環境財団社会貢献学術賞」を受賞しました。この賞は、日本の環境分野において、学術的、社会的に特に顕著な業績を挙げた研究者を顕彰し贈呈するもので、東京農工大学名誉教授の小倉紀雄様の研究が高く評価されたことによります。本件につきまして、とうきゅう環境財団小野木常務理事に一言お願いします。

(とうきゅう環境財団 常務理事 小野木 喜博 様)

このたびはおめでとうございます。私ども財団の選考委員の先生方に選ばれました。今回で8回目になります。この賞は、環境について、学術的にも社会貢献の面からも、両方から優れた業績をあげた研究者に贈られるものです。部屋にこもって勉強だけしてもダメ、社会貢献だけでもダメで、まさに小倉先生の今までのご活躍に対し、選考委員全会一致で選ばれました。本当におめでとうございます。

(事務局)

有り難うございました。続きまして、小倉副会長に一言お願いします。

(小倉副会長)

このたびは荣誉ある賞をいただき、小野木様をはじめ、関係された皆様に厚く御礼を申し上げます。このたびのテーマは、「水界環境科学の進展と市民環境科学への貢献」で、両面を評価していただき大変嬉しく思います。特に、多摩川フォーラムも関わっている市民活動に関わる活動が高く評価されたことは大変嬉しく思いますので、今後もフォーラム等の活動に関わっていきたいと思います。有り難うございました。

(1) 多摩川“水”大学講座開催 (7/15、9/16)

- ・ 多摩川“水”大学講座は今年度で5年目を迎え、過去に、調布市、国分寺市、立川市、八王子市で開催し、今年度は府中市で開催しております。全6回の講座で、今年度も4回を終えました。本件につきまして、小倉副会長に一言お願いします。

(小倉副会長)

毎回12、3名の参加があり、こちらの講義だけではなく、活発な意見交換があり、私も楽しみながら進めております。

(4) 「東北・夢の桜街道推進協議会」平成28年度総会開催 (7/27 岩手県) 【資料3】

- ・ 【資料3】をご覧ください。本年7月27日、平成28年度総会が岩手県盛岡市で開催され、平成28年度も、当フォーラムより同協議会へ2,000,000

円の拠出金が承認されました。

(5) 東急百貨店よりオリジナルマルチケースの贈呈 (8/4)

- ・ 本年8月4日、東急百貨店様のご厚意により、オリジナルマルチケース1,000個が、当フォーラムに贈呈されました。本日は特別に、皆さまの席上に、ブルーのオリジナルマルチケースをプレゼントさせていただきましたので、どうぞお持ち帰りください。本件につきまして、株式会社東急百貨店MD統括室MD企画部部長の武藤運営委員に一言お願いします。

(武藤 様)

これは病院の診察券等を入れるためのケースです。簡素なものですが、よろしければお納めください。

(7) 第3回“多摩川酒蔵街道”のキャンペーンについて (9/1～)【資料5】

- ・ 【資料5】をご覧ください。JR東日本さんと連携して作成したチラシです。八王子支社さん管轄の32駅にチラシを設置していただきました。また、大多摩観光連盟さんのご厚意で、「大多摩四季報」の見開き1ページに情報を掲載していただきました。こちらチラシと一緒に駅に設置されています。はとバスさんでも3年連続で「多摩川酒蔵街道」のコース8本を販売していただいています。本件につきまして、今年も“多摩川酒蔵街道”のキャンペーンにあたり、5歳を取り纏めていただいた、小澤酒造株式会社取締役社長の小澤運営委員に一言お願いします。

(小澤酒造株式会社 取締役社長 小澤 順一郎 様)

多摩川フォーラムでは、多摩川流域の発展のため、「西多摩に酒蔵が5蔵もある」ことに目を付けていただき、このような形でPRしていただいています。先ほど説明のあったはとバスさん以外にも、JRさんが来年も「多摩川酒蔵街道」のお座敷列車を走らせることになっています。おかげで西多摩の酒蔵もひとつの話題にあげただけになりました。このご恩をお返しすべく、良い酒を作って都民の皆様にご飲んでもらうよう頑張ります。

(8) 東急百貨店より第7回「ココエコチャリティー」の寄付金贈呈 (9/23)【資料6】

- ・ 【資料6】をご覧ください。平成28年9月23日、株式会社東急百貨店本社にて、今年も東急百貨店のココエコチャリティー・イベントによる売上金の一部454,178円が、当フォーラムに寄付金として贈呈されました。なお、いただいた寄付金は、「多摩川一斉水質調査」などの多摩川環境保全活動に

役立てていきます。贈呈式には、毎年、細野会長にご出席いただいておりますが、当日体調不良のため、急遽、フォーラム事務局の宮坂常務理事が会長代理で出席しました。本日は、多摩川一斉水質調査の責任者であります小倉副会長、東急百貨店の武藤運営委員にご出席をいただいておりますので、改めて、寄付金贈呈式を執り行いたいと存じます。武藤様、前の方にお進みください。

＜武藤様から小倉副会長へ寄付金贈呈、および記念撮影＞

(9) 第9回・たまりバー50キロ命名記念・RUN&WALK開催 (10/8)

- ・ 今年10月8日に大田区民有志や地元の中学生など約50名が参加されたほか、フォーラム事務局も大田区丸子橋から一緒にスタートし、タスキをつなぎながらゴールの羽村市役所を目指して激走しました。なお、イベント当日に集まった桜の植樹募金は、後日改めて大田区から当フォーラムに贈呈される予定です。

(11) 第8回・美しい多摩川クリーンキャンペーン開催 (11/12、11/19、11/26) 【資料7】

- ・ 【資料7】をご覧ください。今年の「美しい多摩川クリーンキャンペーン」のポスターになります。今年度は、青梅市御岳会場、多摩市一ノ宮公園会場に加えて、川崎市様のご協力により、新たな清掃会場として川崎市多摩川河口を予定しております。これにより、11月の美しい多摩川クリーンキャンペーン月間に、多摩川上流域、中流域、下流域の3会場で清掃活動を実施することになりました。特に、川崎市会場は初めての開催となりますので、詳細なマップを資料に添えております。一人でも多くの会員の皆さまにご参加いただけたらと存じますので、よろしくお願ひします。因みに狛江市様、川崎市様、小田急電鉄株式会社様、京浜急行電鉄株式会社様、株式会社JTBコーポレートセールス様が今回、新たに参加されることになりました。なお、ポスターにつきましては、今月中に各連携先に配付する予定です。

(12) 第9回・多摩川子ども環境シンポジウム開催 (12/10) 【資料8】

- ・ 【資料8】をご覧ください。今年は、現在のところ、8組の参加が確定しております。最終的には、10組を目標に、各参加団体と調整中です。以上で事務局からの経過報告を終わります。

(平野部会長)

経過報告について、ご質問・ご意見はありますか。ないようでしたら、意見交換に入ります。

5. 意見交換（部会長）

（１）平成２８年度下期の活動計画について

（平野部会長）

はじめに事務局の方から説明してください。

（事務局）

平成２８年度上期の活動につきましては、８月２３日に予定していた「第８回・炭焼き体験と水辺の交流会」が台風の影響で中止になった以外は、ほぼ計画どおり順調に終了することができました。

下期の活動計画は、ただいま経過報告の「当面の予定」でご説明させていただきましたが、始めに、美しい多摩川クリーンキャンペーンについて、去年は、多摩市会場にご参加され、今年は川崎市会場にご参加される、アルピン株式会社吉澤統括部長様に一言よろしく申し上げます。

（アルピン株式会社 統括部長 吉澤 様）

私どもの会社は少人数ですが、クリーンキャンペーンが始まってから毎年参加させていただいています。はじめは御岳の会場に参加しており、去年は多摩市の会場に参加、そして今年は初の会場である川崎市に参加したいと思っています。我々は小さい会社なのですが、ISOを取得しています。しかしそれを活動に反映させることがなかなかできていないので、クリーンキャンペーンに参加することで、環境に良い事をしているという実感が持て、大変有り難い機会だと思っています。今年も社員全員で参加したいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

（事務局）

有り難うございました。次に、多摩川子ども環境シンポジウムで毎年、子どもたちの発表者募集の段階から当日の運営に至るまで、全面的にバックアップをいただいている山崎副部会長に一言よろしく申し上げます。

（山崎副部会長）

回数を重ね、沢山の子どもたちに参加してもらいました。子どもたちは普段見せないような素晴らしい笑顔で発表してくれます。今後も何とか続けていきたい事業ですが、諸事情があり、見直しをしながら良い方向に持っていきたいと思います。

（事務局）

有り難うございました。

(平野部会長)

他に、ご質問やご意見等ありますか。ないようでしたら、美しい多摩川フォーラム設立10周年記念事業（事務方素案）について、事務局から説明してください。

(2) 平成29年度多摩川フォーラム設立10周年記念事業（事務方素案）について【資料9】 (事務局)

【資料9】2枚目の「ご参考」をご覧ください。これまでに会員の皆さまから部会や運営委員会でいただいたご意見を整理したものです。これを踏まえ、事務局では基本方針である「美しい多摩川100年プラン」に沿って、10年間の実践活動を総括し、今後10年間で展望して、10周年記念事業の検討を進めて参りました。予算制約のもと、既存事業の見直しも並行的に行い、「10周年記念事業として採択したい候補案件」として取り纏めました。

まず、経済軸では、「多摩川カヌー駅伝大会」です。これは、多摩川フォーラムの企画のもと、本年3月に東京都や多摩川流域6市と連携して実施したもので、その影響の大きさから、東京都はもちろんのこと、国交省や多摩川流域6市からご評価をいただき、会員の皆さまから継続のご要望をいただいている案件です。

次に、多摩川夢の桜街道～桜の札所・八十八カ所の選定先等見直しについては、経年劣化の桜があることもあり、この際、八十八カ所の一部入れ替え等の見直しを行うものです。環境軸では、美しい多摩川フォーラムの森（青梅）において、“桜”の記念植樹を行うイベントです。

教育・文化軸では、平野副会長とお弟子さんたちによる「多摩の物語」の語り会です。

総合軸では、10周年記念シンポジウムを考えました。10年間の実践活動を総括し、今後10年間で展望した内容で検討しています。

10周年記念誌発行ですが、発足前後より10年間の足跡を冊子化すると共に、公式ホームページにも掲載したいと考えています。

100年プラン・パンフレットの改訂版発行についてですが、10周年記念を踏まえたものとし、さらに、前回発行時以降、フォーラムの事業活動が進化発展しているため、実態に合わせてリニューアルしたいと考えています。

シンボルマークの制作ですが、10周年を機に新たに制作し、今後のフォーラム活動に活用できればと考えています。

ドローンを活用した多摩川の空撮ですが、桜が咲き誇る春に行い、その映像を様々な事業活動のPRに有効活用したいと考えています。

案件は以上のとおりですが、次に、【資料9】の1枚目をご覧ください。10周年記念事業費の総額を試算してみました。網掛けの記念事業は平成29年度新たに資金負担が発生するもので、合計で558万円になります。なお、多摩川夢の桜街道～桜

の札所・八十八ヶ所の選定先等見直しに伴うマップ改訂、公式ホームページ改訂費用については、平成30年度以降に予算化を検討しているものです。また、美しい多摩川フォーラムの森（青梅）の記念植樹イベントですが、東京都農林水産振興財団の年度計画の中で対応することが当初より想定されているものであり、新たに資金負担は発生しません。

シンボルマークの制作ですが、フォーラム法人会員のアルピン株式会社様より、「無償で協力する」とのお申し出がありました。

一方、事業の見直しについてですが、多摩川カヤック体験教室、美しい多摩川フォト教室を中止とし、多摩川子ども環境シンポジウムにつきましては、いろいろ負担の大きい「みんなの発表誌」を平成28年度より中止し、シンポジウムの内容を見直していくことにより、258万円の費用減少となります。

以上により、不足事業費は300万円となります。この300万円のうち200万円はフォーラム事務局で現在調整中ですが、残りの100万円につきましては、ぜひ民間の皆さまからの寄付金で賄っていただければと考えております。

(平野部会長)

それでは、ご質問やご意見等、順番にご発言をお願いしたいところですが、時間がないので、事務局から指名していただけますか。

(事務局)

はい、それでは大変恐縮ですが、本日初めてご出席いただいた東急百貨店MD統括室MD企画部長の武藤様、10周年記念事業について質問でも結構ですので、よろしくお願ひいたします。

(株式会社東急百貨店 MD統括室 MD企画部 部長 武藤 正人 様)

私どもも2年前に80周年を迎え、1年間で記念事業の計画を立てましたが、創立記念日が11月1日なので、そこをピークに計画しました。多摩川フォーラムの10周年は、どこにピークを持って来るのでしょうか。1年間の中で強弱というものはないのでしょうか。

(事務局)

ピークで言いますと、来年の7月に丸10年を迎えます。7月29日に記念シンポジウムを開催したいと思い、会場の仮予約だけはしております。そういう意味では、7月をひとつのピークと考えておりますが、通常の事業を含めるとかなりの事業数なので、恐らく何もやらない月はないと思います。

続きまして、東京市町村自治調査会総務部長の永尾様、10周年記念事業について

何かございましたら一言よろしくお願ひいたします。

((公財) 東京市町村自治調査会 総務部長 永尾 昌文 様)

10周年は記念事業を実施する大変良い機会だと思います。東京都の各市町村の総意で設立された東京市町村自治調査会の理事長は羽村市長の並木心さんです。今年でちょうど30周年になり、私どもも、何をやろうかと考え、やはりシンポジウム開催や記念誌発行、オリンピック関連のサテライトコーナー掲出を実施する予定です。多摩川フォーラムは事業が多いので、どれを優先してやるべきか、かなり厳しい選択になるのではないかと思います。「カヌー駅伝」に関しては、青梅～昭島間で実施予定とありますが、ゆくゆくは大田区の河口まで延伸したいという話も伺っておりますので、なんとかここは力を入れてやられたら如何かと思ひます。結構賛同は得られるのではないのでしょうか。今年3月に開催された「カヌー駅伝」は、東京都からの資金で実施されたと思ひますが、確か「堰」でリレーをするんですよね。そこでケイタリングカーや地元の物産を売ったりすれば、ケイタリング出店者から場所代としての出店料をもらえますし、テントを設けて近隣の企業さんにPRしてもらえば、協賛も得られるのではないかと思います。なるべく経費を圧縮する工夫をし、フォーラム会員の皆さんが近くの人たちに声を掛け、このイベントを大きくしていきたいんだとPRしていけば良いのではないのでしょうか。私どもも市町村に色々と発信することはできますので、市町村からの人的支援も考えられますし、今年3月の開催時には、国交省の京浜河川事務所長さんや5市の市長さんが出席され、皆さん趣旨に賛同されていたようですから、ぜひ成功させてほしいと思ひます。「カヌー駅伝」の開催時期はいつ頃を考えていますか？(事務局回答：今のところ、青梅市カヌー協会の事情も考慮し、秋が良いと思っております。)大変良い季節ですね。多摩川は、4月の桜と秋の紅葉が素晴らしいので、ぜひこの「カヌー駅伝」を実現していただきたいと思ひます。これは蛇足ですが、青梅市長さんは、全日本カヌーを何連覇かされたチャンピオンです。青梅の御岳では、カヌー練習のメッカであり、オリンピック競技でもあります。この企画には、色々と盛れる要素がありますので、ぜひ「カヌー駅伝」の実現に力を入れていただきたいと思ひます。

(事務局)

大変貴重なご意見をいただき、有り難うございました。続きまして、立川商工会議所の佐藤会頭様、ご意見がございましたらよろしくお願ひいたします。

(立川商工会議所 会頭 佐藤 浩二 様)

毎年感じるのですが、これだけ素晴らしい事業を沢山やってこられて、この先100年を考えていらっしゃるの、経過点としての10周年を記念し、新しいもの

を積み上げていくようなことになれば良いのではないかと思います。そういう面から言いますと、10周年を機に始めるようなことが大事なのではないかと思います。また、シンボルマークの制作ですが、費用の計算上はゼロとなっていますが、実際は経費がかかるものだと思いますので、アルピンさんがいらっしゃる前ではありますが、本来いくらかかるものなのか、ちゃんと出すべきではないかと思います。それを寄付とされるのであれば良いと思います。

(事務局)

有り難うございました。シンボルマークの制作費用については、本日アルピンの社長さんがいらっしゃっているのので、後ほど確認させていただきます。続きまして、国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所河川環境課長の樋口様、ご意見等ございましたら、よろしくお願いたします。

(国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所 河川環境課 課長 樋口 淳司 様)

子ども環境シンポジウム「みんなの発表誌」の中止につきまして、お金のかからない、記録だけは残した方が良くと思います。

(事務局)

有り難うございます。「みんなの発表誌」については、これまでもかなり評価をいただいているものではあります。どうしても費用を捻出しなければならず、事務局としても最後の最後まで悩みました。いただいた意見を、できる限りのところで、事務局でもお金をかけずに実現していきたいと思っております。最後に、これだけは発信したいという方がいらっしゃれば挙手をお願いいたします。

(山崎副部長)

ホームページおよび Facebook につきまして、どれだけのアクセス数があるのでしょうか。例えば、多摩川夢の桜街道A3マップ改訂10,000部で594,000円とありますが、1枚59円かかります。ワンクリックでいくらかかるのか、現実的な数字を持ってこないといけないと思います。世の中ITと言えば許されてしまうところがあります。ホームページを止めて Facebook だけにしている団体もあります。フォーラムも、ホームページをなくせと言っているのではなく、費用対効果を考えたほうが良いと思います。

6. 総括・閉会 (部会長)

(渡邊部会長)

改めて、小倉先生の受賞おめでとうでございます。私も水大学講座を受講させていた

いただきましたし、全国の水環境マップでもご指導いただき、色々とお世話になって
います。また、東急百貨店さんより、ココエコチャリティーの寄付金をいただき、大変有
り難く思います。お礼を申し上げます。

(平野部会長)

世の中、お金集めに奔走している人たちが沢山います。このフォーラムは、皆さん
のご厚意で成り立っております。それでは時間ですので、第2回・教育文化・環境清
流合同部会を終了します。有り難うございました。

以 上